



学校 HP

横浜市立綱島東小学校

【命を大切に作る心を育むために】

こうちょう ど い じゅん
校長 土井 純

ほんこう こんねんど あんぜんきょういく けいかくてき すす こ たち じぶん いのち
本校では今年度、「いのちの安全教育」を計画的に進めています。子ども達が自分の命を
たいせつ まわ ひと いのち こころ よ がっこうきょういく こんかん
大切にし、周りの人の命にも心を寄せられるようになることは、学校教育の根幹にかかわる
たいせつ まな きょうしゅくいん けんしゅう おこな こ たち ことば たいけん とど
大切な学びです。そのために、教職員も研修を行い、子ども達にどのような言葉や体験を届け
ていくのかを共通理解として深めてきました。

いのち だれ ひと うしな に ど
命は誰にとっても一つしかなく、失われれば二度と
もど 戻りません。だからこそ、子どもたちには「自分の命は
じっかん おも
かけがえのないものだ」と実感してほしいと思います。
どうじ ともだち いのち おな たいせつ かん
そして同時に、「友達の命も同じように大切だ」と感じら
れる心を育てていきたいと考えています。そのためには、
こころ そだ かんが
心も体もあたたかい触れ合いの中で安心できる経験が
か やさ ことば こま て さ の こ
欠かせません。優しい言葉をかけてもらったとき、困ったときに手を差し伸べてもらったとき、子ど
も たち かん ちい あんしん つ かさ いのち たいせつ おも
も達は「ここにいていいんだ」と感じます。こうした小さな安心の積み重ねが、命を大切に思う
き も どだい
気持ちの土台になります。



<職員研修の様子>

いっばう かん かた ひと ちが り かい じゅうよう じぶん
一方で、「感じ方は人によって違う」ということを理解することも重要です。自分がうれしいと
おも 思うことでも、相手にとってはそうではないかもしれない。自分が平気なことでも、誰かにとって
ふあん いた たが ちが き あいて き も そうぞう
は不安や痛みにつながる場合があります。互いの違いに気づき、相手の気持ちを想像しながら
こうどう いのち まも あ たいせつ ちから
行動することは、命を守り合うための大切な力です。

がっこう こ たち あつ とも せいかつ ば ひとり あんしん す
学校は、さまざまな子ども達が集まり、共に生活する場です。一人ひとりが安心して過ごすた
めには、周りの人と豊かにかかわり、自分の思いを伝え、相手の思いを受け止める姿勢が欠か
せません。これからも学校全体で「命を大切に作る心」を育む教育を進め、ご家庭とも思いを
きょうゆう こ たち あんしん せいちょう かんきょう
共有しながら、子ども達が安心して成長できる環境をつくってまいります。